10月② 学校だより 里浦っ子

No. 9

令和５年10月18日

令和5年度スローガン

～みんなで創ろう 瞳がキラキラと輝く学校～

さ・・・さわやかでたくましい　里浦っ子
と・・・ともだちも自分も大切にする　里浦っ子
う・・・うつくしい環境　里浦っ子
ら・・・らんらんと学び続ける　里浦っ子

６年生人権学習

１０月４日（水）立岩集会所にて

本校６年生と林崎小学校６年生との合同人権学習が行われました。集会所の方から、立岩集会所がつくられたのは、**「部落差別をなくしたい」、「差別がまちがいだと言える正しい知識を子どもたちに身につけてほしい」**という地域の人々の願いがあったこと、２１世紀になり目に見える差別は減ってきたが、未だ存在し、結婚する際やＳＮＳでの誹謗中傷というかたちで現れることを教えていただきました。

また、「いじわる」と「いじめ」の違いについて、児童に問いかけがあり、本校児童も挙手して自分の考えをしっかりと述べる姿が見られました。そのなかで、

・「いじわる」と「いじめ」は同じであること
・された立場の思いを考えられる人になろう

と「いじめ」をなくすための教えをご示唆いただきました。

最後に、中学生になるみなさんに、

○決して傍観者にならない
○誰かが嫌なことを言っていることを聞き取るアンテナを立てよう
○中学校では、一人でもいいから何でも話せる親友をつくろう

という熱いメッセージをいただきました。熱い思いは、きっと児童の心に響いたと思います。立岩集会所の皆様、お世話になりました。

人権教育は、全教育活動を通じて、児童の【人権に関する知的理解】と【人権感覚】を育てることをねらいとしています。私たち教職員は、あらゆる差別に対して正しい知識をもち、常に相手の立場に立って、仲間とともに行動できる勇気と実践力をもった児童の育成をめざしています。11月は、人権学習の授業参観があります。児童がともに学び合い、話し合い、高め合う姿をぜひともご覧ください。

【人権学習授業参観日】11月10日（金）13:45～

仲間を大切に!

短い秋休み後の10／10（火）、２学期の始業式を行いました。２学期にがんばってほしいこととして、**「仲間を大切にしよう」**という話をしました。仲間とは、親友や友だちより広い意味の所属グループで、たとえ休日に遊んだことがない人でも、学級や学校の仲間です。そんな学級の仲間に困っている人や泣いている人がいたら、どうするでしょう。知らんぷりをしますか、それとも声をかけますか。教科の学習を通して、タブレットの技能を高めるように、人権学習を通して「仲間を大切にするスキル」を身につけて、**誰もが居場所のある居心地のよい学級**をみんなでつくってほしいと思います。

全校児童での校歌斉唱

11月22日（水）には、１～５年生のバス遠足があります。学級の仲間とともに楽しい思い出がたくさんできるといいですね。ちなみに、６年生は調理実習＆インターンシップの鳴教大大学院生とのお別れ会を予定しています。

ひとつのことば

北原　白秋

ひとつのことばで
けんかして
ひとつのことばで
なかなおり
ひとつのことばで
頭が下がり
ひとつのことばで
心が痛む
ひとつのことばで
楽しく笑い
ひとつのことばで
泣かされる
ひとつのことばは
それぞれに
ひとつの心を
もっている
きれいなことばは
きれいな心
やさしいことばは
やさしい心
ひとつのことばを
大切に
ひとつのことばを
美しく

「ことば」をテーマにした北原白秋さんの詩です。仲間を大切にするためには、人のつながりを断ち切る「ことば」を使わず、**つながりを豊かにする「ことば」**である、**挨拶や「ありがとう」「ごめん」「だいじょうぶ？」「手伝おうか」等**、相手意識をもって顔を見て伝えることが大切ですね。そんな優しい「ことば」があふれる里浦小学校にしていきましょう。